

# 子育て支援に関するアンケート調査

## ～ご記入にあたって～

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

平塚市では、家庭や地域において子育ての理解が深められ、子育てに伴う喜びが実感できるまちを目指して、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めております。

この度、子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下※「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成27～31年度）を策定することとなりました。

この計画を策定するにあたり、市民の方の子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、アンケート調査を実施させていただきます。

お答えは、すべて無記名で、個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成25年12月

平塚市長 落合 克宏

### 1 調査の対象者

未就学児童（平成19年4月2日以降に出生のお子さんから2,500人無作為抽出）

※平成25年11月7日現在の住民基本台帳から抽出しています。

### 2 ご記入にあたってのお願い

- ・ご回答は、宛名のお子さんの保護者が、ご記入ください。
- ・調査票のページ数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終ページまでご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・時刻を記入するところでは、当てはまる時間を、24時間表記で記載してください。  
（例）9時～18時、17時まで
- ・ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、  
12月19日（木）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ】平塚市 保育課 子育て支援担当 電話：0463-21-9842（直通）

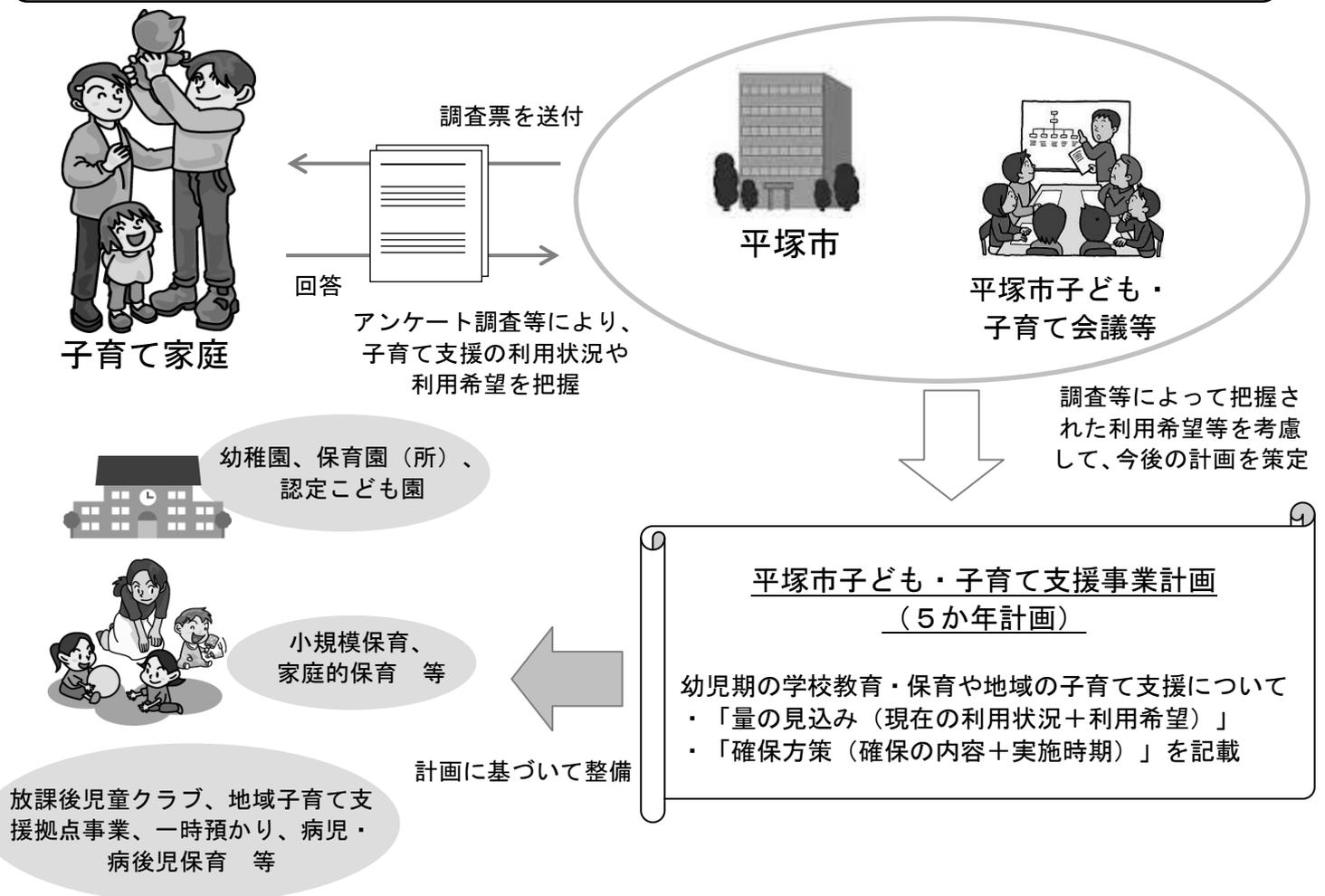
FAX：0463-21-9738

## ※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じるような支援を目指しています。

## 新たな子ども・子育て支援の制度（子ども・子育て支援新制度）の目的



この調査で、「子どもの教育や保育サービス」とは、定期的に受けているもので、次のようなものをいいます。

用語	説明
認可保育所	国が定める基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの
認定保育施設	認可外保育施設のうち市が定めた一定の基準を満たしており市が認定した施設
事業所内保育施設	企業や病院において、会社、工場、病院などに設置され、事業所の従業員の子どものための保育施設
その他の保育施設	認可外の保育施設等 例えば企業委託型保育サービスや駅型保育施設、地域の共同保育所、ベビーホテルなど
認定こども園	保育施設と幼稚園が一体化した施設 就学前の子どもに幼児教育・保育を提供し、地域における子育て支援などの機能も備える施設で4つのタイプがある。 ※現在、平塚市内には幼稚園型の認定こども園が1ヶ所あります。
幼保連携型	認可幼稚園と認可保育所とが一体的な運営を行うタイプ
幼稚園型	認可幼稚園が、保育に欠ける子どものための保育時間を確保するなど、保育所的な機能を備えるタイプ
保育所型	認可保育所が、保育に欠ける子ども以外の子どもを受け入れるなど、幼稚園的な機能を備えるタイプ
地方裁量型	認可外の地域の教育・保育施設が、幼稚園的な機能及び保育所的な機能を備えることで認定こども園の機能を果たすタイプ
幼稚園	多くは満3歳から就学前まで、通常1日4時間の幼児教育を行っている
幼稚園の預かり保育	幼稚園で、通常の就園時間を延長して預かるサービス
家庭的な保育	いわゆる保育ママなどと呼ばれ、保育者の家庭等で子どもを預かるサービス
居宅訪問型保育 (ベビーシッター)	保護者などの自宅に出向いて、保護者が不在の間子どもの世話をする
ファミリー・サポート・センター	地域住民による会員相互の子どもの預かりサービスで、保護者の病気や介護等の事情での一時保育や、保育園・幼稚園・小学校等への送迎、保育施設の時間外の保育等に利用できる

#### 上記以外の用語の説明

- 一時預かり： 買い物や習い事等、私用を含め、理由を問わずに、通常通園していなくても保育所などを一時的に利用できるサービス
- 病児・病後児保育： 子どもが病気のときの保育（病児保育）、子どもが病気から回復期にあるときの保育（病後児保育）  
※現在、平塚市内では病後児保育を1ヶ所で実施しています。
- 地域子育て支援拠点事業： 親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、つどいの広場や子育て支援センター等と呼ばれています  
※現在、平塚市ではつどいの広場3ヶ所、子育て支援センター1ヶ所で事業を行っています。

サービスについて不明な点は、表紙に記載の保育課子育て支援担当までお問い合わせください。

【 住所と小学校の学区の対照表 】

	大字	小学校	
あ	明石町	崇善	
	天沼	松原	
い	飯島	金田	
	出縄 542 番地、595 番地 596 番地、600 番地	旭	
	出縄 上記以外	勝原	
	入野	金田	
	入部	金田	
	榎木町	松原	
お	老松町	松原	
	追分	崇善	
	大神	相模	
	大島	城島	
	大原 1 番、3 番	大原	
	大原 2 番		
	岡崎 1 番地～6 番地、78 番地	金田	
	岡崎 上記以外	岡崎	
か	片岡	金目	
	上吉沢	吉沢	
	上平塚	富士見	
き	北金目一丁目	みずほ	
	北金目二丁目	みずほ	
	北金目三丁目	みずほ	
	北金目四丁目	みずほ	
	北豊田 907 番地～975 番地	豊田	
	北豊田 上記以外	豊田	
	城所	城島	
	久領堤	港	
く	黒部丘 1 番～9 番	花水	
	黒部丘 10 番～30 番	なでしこ	
	公所	旭	
こ	河内 1 番地～215 番地	松延	
	河内 上記以外	旭	
	小鍋島	城島	
	御殿一丁目	中原	
	御殿二丁目	中原	
	御殿三丁目	中原	
	御殿四丁目	中原	
さ	幸町	港	
	桜ヶ丘	富士見	
	真田	みずほ	
	真田一丁目	みずほ	
	真田二丁目	みずほ	
	真田三丁目	みずほ	
し	四之宮一丁目	大野	
	四之宮二丁目	大野	
	四之宮三丁目	大野	
	四之宮四丁目	大野	
	四之宮五丁目	大野	
	四之宮六丁目	大野	
	四之宮七丁目	神田	
	下吉沢	吉沢	
	下島	城島	
	新町	大原	
	す	須賀	松原
		董平	花水
		諏訪町	富士見

	大字	小学校	
せ	浅間町	崇善	
	千石河岸	港	
	千須谷	金目	
そ た	袖ヶ浜	花水	
	高根	山下	
	高浜台	港	
	高村	勝原	
	宝町	崇善	
	立野町	崇善	
	田村 一丁目 二丁目 三丁目 四丁目 1 番～7 番 五丁目 六丁目 1 番～8 番 七丁目 八丁目 1 番～3 番 八丁目 8 番～22 番	神田	
	田村 上記以外		相模
	達上ヶ丘		富士見
	代官町		港
	つ	土屋	土屋
		堤町	松原
	て	寺田縄 1420 番地～1425 番地	豊田
		寺田縄 上記以外	金田
	と	唐ヶ原	なでしこ
		徳延 1 番地～297 番地 299 番地、300 番地 372 番地～449 番地	松延
		徳延 572 番地の 2、573 番地の 2 573 番地の 6、574 番地の 1 574 番地の 8、575 番地の 1 575 番地の 6、576 番地の 1 576 番地の 4、576 番地の 5 577 番地の 3、578 番地の 1 579 番地～597 番地 600 番地～709 番地 711 番地、712 番地 721 番地～751 番地 758 番地～764 番地	山下
		徳延 上記以外	旭
		豊田打間木	豊田
豊田小嶺		豊田	
豊田平等寺 442 番地～451 番地		金田	
豊田平等寺 上記以外		豊田	
豊田本郷 1180 番地～1183 番地 1199 番地		豊田	
豊田本郷 2331 番地 2335 番地～2337 番地		金田	
豊田本郷 上記以外	豊田		
豊田宮下 1014 番地、1015 番地	金田		
豊田宮下 上記以外	豊田		
豊原町	富士見		

	大字	小学校	
な	中里	富士見	
	中堂	松原	
	中原一丁目	大原	
	中原二丁目 1番～15番	大原	
	中原二丁目 16番～26番	中原	
	中原三丁目 1番～19番	松が丘	
	中原三丁目 20番～26番	中原	
	中原下宿 1066番地～1071番地	中原	
	中原下宿 1172番地～1183番地	金田	
	長瀬	松原	
	長持	金田	
	撫子原	なでしこ	
	に	錦町	崇善
		西真土一丁目	真土
西真土二丁目		真土	
西真土三丁目		真土	
西真土四丁目		真土	
西八幡一丁目		八幡	
西八幡二丁目		八幡	
西八幡三丁目 1番～9番		八幡	
西八幡三丁目 10番～12番		大野	
西八幡四丁目		八幡	
虹ヶ浜 1番～12番、25番		花水	
虹ヶ浜 13番～24番		なでしこ	
ね		根坂間 1番地～800番地 811番地、813番地以降	旭
		根坂間 801番地～810番地 812番地	松延
は	花水台	なでしこ	
	馬入	松原	
	馬入本町	松原	
ひ	東真土一丁目	真土	
	東真土二丁目 1番～4番	大野	
	東真土二丁目 5番～20番	真土	
	東真土三丁目	真土	
	東真土四丁目	真土	
	東豊田	豊田	
	東中原一丁目	松が丘	
	東中原二丁目	松が丘	
	東八幡一丁目	八幡	
	東八幡二丁目	八幡	
	東八幡三丁目	八幡	
	東八幡四丁目	八幡	
	東八幡五丁目 1番～7番	八幡	
	東八幡五丁目 8番～11番	大野	
	日向岡一丁目	旭	
	日向岡二丁目	旭	
	平塚一丁目	富士見	
	平塚二丁目	富士見	
	平塚三丁目	富士見	
	平塚四丁目	富士見	
	平塚五丁目	富士見	
	広川	金目	

	大字	小学校
ふ	富士見町	富士見
	ふじみ野一丁目	岡崎
	ふじみ野二丁目	岡崎
	札幌町	港
へま	紅谷町	崇善
	松風町	花水
	纏	松延
み	万田	勝原
	見附町	崇善
め	南金目 1番地～793番地	みずほ
	南金目 上記以外	金目
	南豊田	豊田
	南原一丁目	南原
	南原二丁目	南原
	南原三丁目	南原
	南原四丁目	南原
	宮の前	崇善
	宮松町	崇善
	も	めぐみが丘一丁目
めぐみが丘二丁目		吉沢
や	桃浜町	花水
	八重咲町	花水
	八千代町	松原
ゆ	山下	山下
	夕陽ヶ丘	港
よ	横内	横内
	吉際	相模
り	龍城ヶ丘	花水



次に、お子さんの健康についてうかがいます。

問9 歯の健康についておうかがいします。むし歯予防として効果的なフッ素の利用方法を知っていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                         |        |
|-------------------------|--------|
| 1 歯科医院でフッ素を塗ってもらう       | 4 知らない |
| 2 フッ素入りの歯みがき剤を使う        |        |
| 3 歯科医院で処方されたフッ素液でうがいをする |        |

問10 問9で「1. ～3.」に1つ以上○をつけた方におうかがいします。問9で選択した方法を、どれか1つでも実際に利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問11 お子さんの授乳時期の栄養方法はどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |         |         |          |
|---------|---------|----------|
| 1. 母乳のみ | 2. 混合授乳 | 3. ミルクのみ |
|---------|---------|----------|

問12 お子さんを妊娠している時期や授乳時期に、母親はたばこを吸っていましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |        |               |
|--------|---------------|
| 1. はい  | ---▶ 【問12-1へ】 |
| 2. いいえ | ---▶ 【問13へ】   |

問12-1 問12で「1. はい」に○をつけた方におうかがいします。どの時期にたばこを吸っていましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. 妊娠中は禁煙したが、出産後は吸っていた | 2. 妊娠中は吸っていたが、出産後は禁煙した |
| 3. 妊娠中、授乳期間中も吸っていた     |                        |

問13 お子さんを妊娠している時期や授乳時期に、母親以外の家族にたばこを吸っている人がいましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |        |               |
|--------|---------------|
| 1. はい  | ---▶ 【問13-1へ】 |
| 2. いいえ | ---▶ 【問14へ】   |

問13-1 問13で「1. はい」に○をつけた方におうかがいします。喫煙をするときに分煙※を心がけましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

※分煙とはたばこの害が広がるのを防ぐため、喫煙、禁煙の場所、時間を区別すること

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| 1. 屋外で吸うようにした | 2. 換気扇の下で吸うようにした |
| 3. その他（ ）     | 4. 分煙は気にしなかった    |

問14 お子さんを妊娠している時期や授乳時期に、母親が飲酒をしていましたか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 妊娠している時期

- |                |                           |
|----------------|---------------------------|
| 1. 飲酒していた      | 2. 以前は飲酒していたが、妊娠中は飲酒していない |
| 3. もともと飲酒していない |                           |

(2) 授乳時期

- |                |                            |
|----------------|----------------------------|
| 1. 飲酒していた      | 2. 以前は飲酒していたが、授乳時期は飲酒していない |
| 3. もともと飲酒していない |                            |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問 15 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |           |         |        |
|-----------|---------|--------|
| 1. 父母ともに  | 2. 母親   | 3. 父親  |
| 4. 祖父母    | 5. 幼稚園  | 6. 保育所 |
| 7. 認定こども園 | 8. その他（ | ）      |

問 16 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- |         |           |        |
|---------|-----------|--------|
| 1. 家庭   | 2. 地域     | 3. 幼稚園 |
| 4. 保育所  | 5. 認定こども園 |        |
| 6. その他（ |           | ）      |

問 17 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |             |
|------------------------------------|-------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } 【問 17-1へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |             |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } 【問 17-2へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |             |
| 5. いずれもない ---▶ 【問 18へ】             |             |

問 17-1 問 17 で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |   |
|---|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |   |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |   |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |   |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |   |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |   |
| 6. その他（   | ） |

---▶ 【問 18へ】

問 17-2 問 17 で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |   |
|---|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |   |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である                           |   |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |   |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                    |   |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |   |
| 6. その他（   | ） |



- (1) - 1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。  
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( )内に数字でご記入ください。

1週当たり( )日 1日当たり( )時間

- (1) - 2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。  
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。( )内に数字でご記入ください。

家を出る時刻( )時 帰宅時刻( )時

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |   |                                   |
|--|---|-----------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、<br/>育休・介護休業中ではない</li> <li>2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、<br/>育休・介護休業中である</li> <li>3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、<br/>育休・介護休業中ではない</li> <li>4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、<br/>育休・介護休業中である</li> <li>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</li> <li>6. これまで就労したことがない</li> </ol> | } | <p>【(2) - 1~】</p> <p>【問 22 へ】</p> |
|--|---|-----------------------------------|

- (2) - 1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。  
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( )内に数字でご記入ください。

1週当たり( )日 1日当たり( )時間

- (2) - 2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。  
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。( )内に数字でご記入ください。

家を出る時刻( )時 帰宅時刻( )時

問 21 問 20 の (1) または (2) で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 22 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

問 22 問 20 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 23 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する ( ) 内には数字でご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ( ) 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)

→1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ( ) 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)

→1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、次ページの問 23-1 で示している事業が含まれます。

問 23 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している ---▶ 【問 23-1 へ】
2. 利用していない ---▶ 【問 23-5 へ】

問 23-1 問 23-1～問 23-4は、問 23で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。  
宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて  
「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてく  
ださい。

- |   |   |
|---|---|
| 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）<br>2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）<br>3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）<br>4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）<br>5. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）<br>6. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）<br>7. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）<br>8. その他の認可外の保育施設<br>9. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）<br>10. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）<br>11. その他（ | ） |
|---|---|

問 23-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。  
また、希望としてはどのくらい利用したいですか（問 23-1で複数選択をした方は、その  
合計を記載してください）。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、  
（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24  
時間制でご記入ください。

（1）現在

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間	（ ）時～（ ）時
-----------	------------	-----------

（2）希望

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間	（ ）時～（ ）時
-----------	------------	-----------

問 23-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。  
「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 平塚市内	2. 他の市町村（具体的市町村名：	）
---------	-------------------	---

問 23-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。  
主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |   |
|--|---|
| 1. 子どもの教育や発達のため<br>2. 子育てをしている方が現在就労している<br>3. 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である<br>4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している<br>5. 子育てをしている方が病気や障害がある<br>6. 子育てをしている方が学生である<br>7. その他（ | ） |
|--|---|

問 23-5 問 23 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。  
利用していない理由は何ですか。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の定員に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため ( ) 歳くらいになったら利用したい ※ ( ) 内に数字でご記入ください
9. その他 ( )

問 24 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他 ( )

問 24-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 平塚市内
2. 他の市町村（具体的市町村名： )



宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 28 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号 1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。時間は、必ず(例) 9時～18時のように 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

- |                 |            |                 |
|-----------------|------------|-----------------|
| 1. 利用する必要はない    | } 利用したい時間帯 | ( ) 時から ( ) 時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい    |            |                 |
| 3. 月に1～2回は利用したい |            |                 |

(2) 日曜・祝日

- |                 |            |                 |
|-----------------|------------|-----------------|
| 1. 利用する必要はない    | } 利用したい時間帯 | ( ) 時から ( ) 時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい    |            |                 |
| 3. 月に1～2回は利用したい |            |                 |

問 28-1 問 28 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

- |                    |                            |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため     | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため                  |
| 5. その他 ( )         |                            |

問 29 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号 1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。時間は、必ず(例) 9時～18時のように 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- |                     |            |                 |
|---------------------|------------|-----------------|
| 1. 利用する必要はない        | } 利用したい時間帯 | ( ) 時から ( ) 時まで |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい |            |                 |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい |            |                 |

問 29-1 問 29 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため       | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため             |
| 5. その他 ( )           |                       |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。  
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 30 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 23 で「1.」に○をつけた方)にうかがいます。利用していない方は、問 31 にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ---▶ 【問 30-1 へ】                      2. なかった ---▶ 【問 31 へ】

問 30-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も( )内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
ア 父親が休んだ	( )日
イ 母親が休んだ	( )日
ウ (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	( )日
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	( )日
オ 病児・病後児の保育※を利用した	( )日
カ ベビーシッターを利用した	( )日
キ ファミリー・サポート・センターを利用した	( )日
ク 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )日
ケ その他( )	( )日

※病児保育は子どもが病気の時、病後児保育は子どもが病気から回復期にあるときの保育です。

【問 30-5 へ】

問 30-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 30-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても( )内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ( )日 ---▶ 【問 30-3 へ】  
2. 利用したいとは思わない ----▶ 【問 30-4 へ】

問 30-3 問 30-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業  
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業  
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)  
4. その他( )

----▶ 【問 31 へ】

問 30-4 問 30-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。  
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                   |                  |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安            | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |                  |
| 4. 利用料がかかる・高い                     | 5. 利用料がわからない     |
| 6. 親が仕事を休んで対応する                   |                  |
| 7. その他（                           | ）                |

----▶【問 31 へ】

問 30-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 30-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

- |                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒（ ）日 | ----▶【問 31 へ】   |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい      | ----▶【問 30-6 へ】 |

問 30-6 問 30-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。  
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                      |   |
|----------------------|---|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない |   |
| 2. 自営業なので休めない        |   |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない   |   |
| 4. その他（              | ） |

**宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問 31 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	（ ）日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	（ ）日
5. 居宅訪問型保育（ベビーシッター）	（ ）日
6. その他（	）日
7. 利用していない	

----▶【問 31-1】へ

問 31 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 31-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない	
9. その他（	）

問 32 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお、事業の利用には、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	計（ ）日
ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)	( )日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	( )日
ウ 不定期の就労	( )日
エ その他( )	( )日
2. 利用する必要はない	----▶ 【問 33 へ】

問 32 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 32-1 問 32 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（

問 33 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	( )泊
	イ 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	( )泊
	ウ イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	( )泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	( )泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )泊
	カ その他( )	( )泊
2. なかった		

【問 33-1】へ

問 33 で「1. あった ア（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 33-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |          |              |             |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

**宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。**  
※先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

問 34 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」・・・平塚市では学童保育と呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

- |                             |                        |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 自宅                       | 週（ ）日くらい               |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅              | 週（ ）日くらい               |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい               |
| 4. 子どもの家                    | 週（ ）日くらい               |
| 5. 放課後子ども教室 ※               | 週（ ）日くらい               |
| 6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕           | 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 7. ファミリー・サポート・センター          | 週（ ）日くらい               |
| 8. その他（公民館、公園など）            | 週（ ）日くらい               |

※ 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。（八幡小学校のみで実施）

問 35 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

- |                             |                        |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 自宅                       | 週（ ）日くらい               |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅              | 週（ ）日くらい               |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい               |
| 4. 子どもの家                    | 週（ ）日くらい               |
| 5. 放課後子ども教室                 | 週（ ）日くらい               |
| 6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕           | 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 7. ファミリー・サポート・センター          | 週（ ）日くらい               |
| 8. その他（公民館、公園など）            | 週（ ）日くらい               |

問 36 問 34 または問 35 で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にかがいます。  
 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。  
 次の(1)、(2)のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( ) 内に(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯 ( ) 時から ( ) 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯 ( ) 時から ( ) 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

問 37 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( ) 内に(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯 ( ) 時から ( ) 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		



問 38-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 38-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

問 38-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( ) 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 ( ) 歳 ( ) ヶ月	希望 ( ) 歳 ( ) ヶ月
----------------------	-----------------

(2) 父親

実際の取得期間 ( ) 歳 ( ) ヶ月	希望 ( ) 歳 ( ) ヶ月
----------------------	-----------------

問 38-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( ) 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

( ) 歳 ( ) ヶ月
--------------

(2) 父親

( ) 歳 ( ) ヶ月
--------------

問 38-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 38-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ( )	

②父親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ( )	

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため   | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため    | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため   |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |                           |
| 6. その他 ( )            |                           |

②父親

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため   | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため    | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため   |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |                           |
| 6. その他 ( )            |                           |

問 38-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 38-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- |   |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した                                   |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）             |

(2) 父親

- |   |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した                                   |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）             |

問 38-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問 38-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

- |   |
|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった                |
| 2. 仕事が忙しかった                               |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる             |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる             |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した                |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した                      |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）          |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった                 |
| 10. その他 ( )                               |

(2) 父親

- |   |
|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった                    |
| 2. 仕事が忙しかった                                   |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる                 |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる                 |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した                    |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった     |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した                          |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）              |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった                     |
| 10. その他（ <span style="float: right;">）</span> |

問 38-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 38-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

問 39 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

同封の封筒に入れて、切手は貼らずに 12月19日（木）までにご返送ください。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。